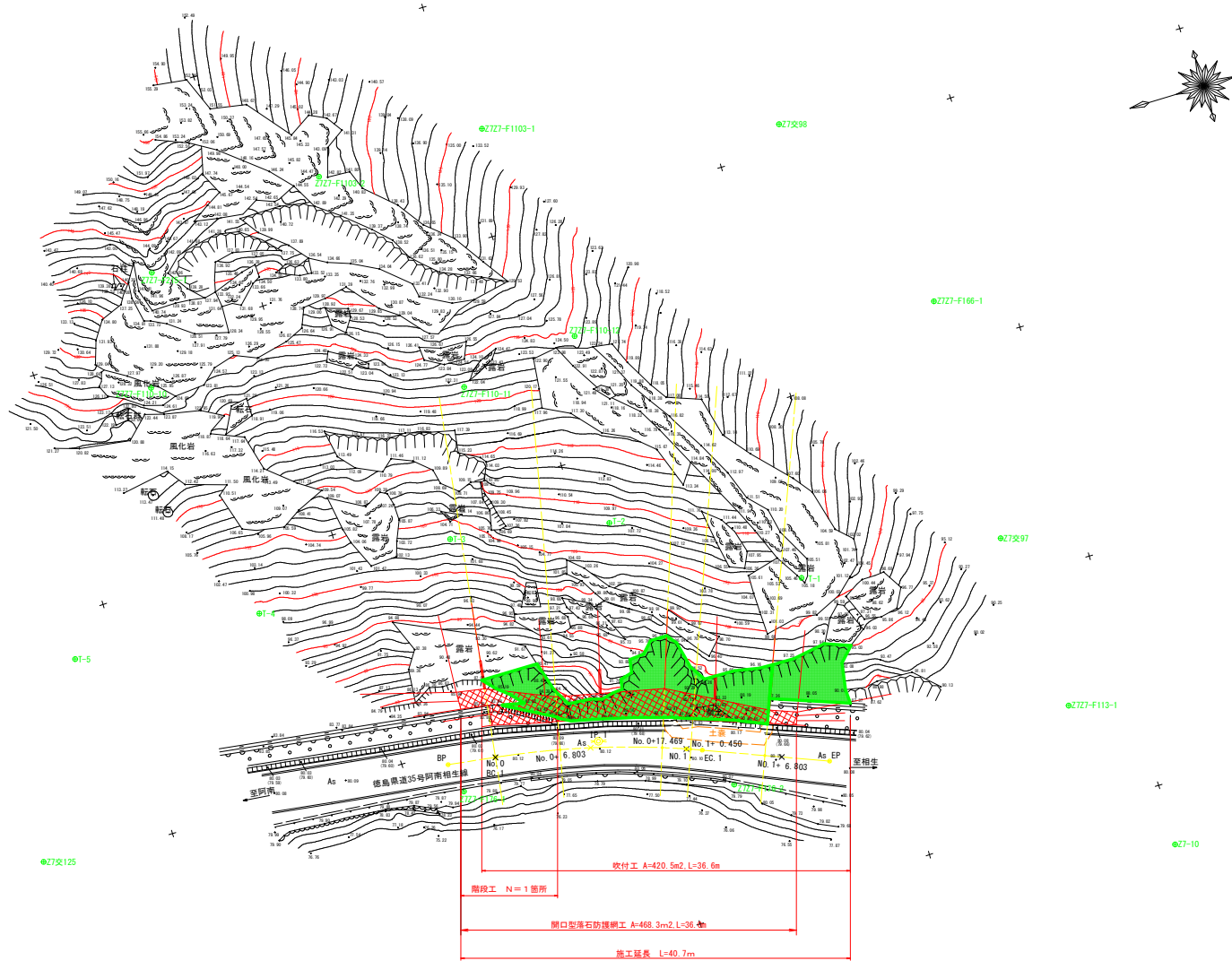


計画平面図 S=1:250

那賀郡那賀町延野



4級基準点

点名	X座標	Y座標	Z座標	備考
I-1	90804.406	92356.526	105.418	間接水準
I-2	90821.953	92367.838	108.341	間接水準
I-3	90838.345	92371.028	103.426	間接水準
I-4	90859.667	92369.373	99.086	間接水準
I-5	90879.450	92370.385	97.337	間接水準

既設基準点

点名	X座標	Y座標	Z座標	備考
Z7-10	90775.140	92318.594	80.208	基準標高
Z7Z-F1176-1	90844.609	92345.397	80.076	直接水準
Z7Z-F1176-2	90817.388	92337.920	80.037	直接水準
Z7安125	90888.122	92351.071	80.060	直接水準
Z7Z-F110-10	90863.661	92395.206	126.151	間接水準
Z7Z-F110-11	90832.344	92385.814	121.432	間接水準
Z7Z-F110-12	90819.768	92387.561	124.361	間接水準
Z7Z-F113-1	90781.573	92335.689	82.311	間接水準
Z7Z-F1166-1	90782.808	92380.178	106.468	間接水準
Z7Z-F1103-1	90822.750	92411.093	154.286	間接水準
Z7Z-F1103-2	90840.480	92411.234	143.269	間接水準
Z7Z-F215-1	90860.094	92406.695	142.872	間接水準
Z7安97	90783.307	92354.475	92.476	間接水準
Z7安98	90792.929	92402.562	120.938	間接水準

道路線形要素座標値

点名	X座標	Y座標	PT [m]
BP	90845.375948	92346.549528	14.127
IP_1	90829.643729	92346.349236	10.000
EP	90807.148325	92337.372509	10.000

測点座標

点名	X座標	Y座標
No. 0 (B.C. 1)	90845.375948	92346.549528
No. 0 + 6.803	90829.643729	92346.349236
No. 0 + 17.469	90807.148325	92337.372509
No. 1	90829.643729	92346.349236
EC	90807.148325	92337.372509
No. 1 + 6.803	90829.643729	92346.349236

落石対策の計画範囲について
 対策工計画範囲は、落石発生源位置・落石拡散角度(45度)・斜面形状(隣接斜面形状を含む)を考慮し、道路測点：No. 0+0.000~No. 1+8.200までの範囲L=28.2mとして計画する。
 ただし、本業務の現地調査にて確認された [⑩-1]~[⑩-2] までの転石及び転石群については、範囲が広大であり落石の規模も大きい。そのため、対策が過大となることから、本業務では対策を行わない。しかし、危険性の高い転石群であるため、早急に対策を実施する必要がある。

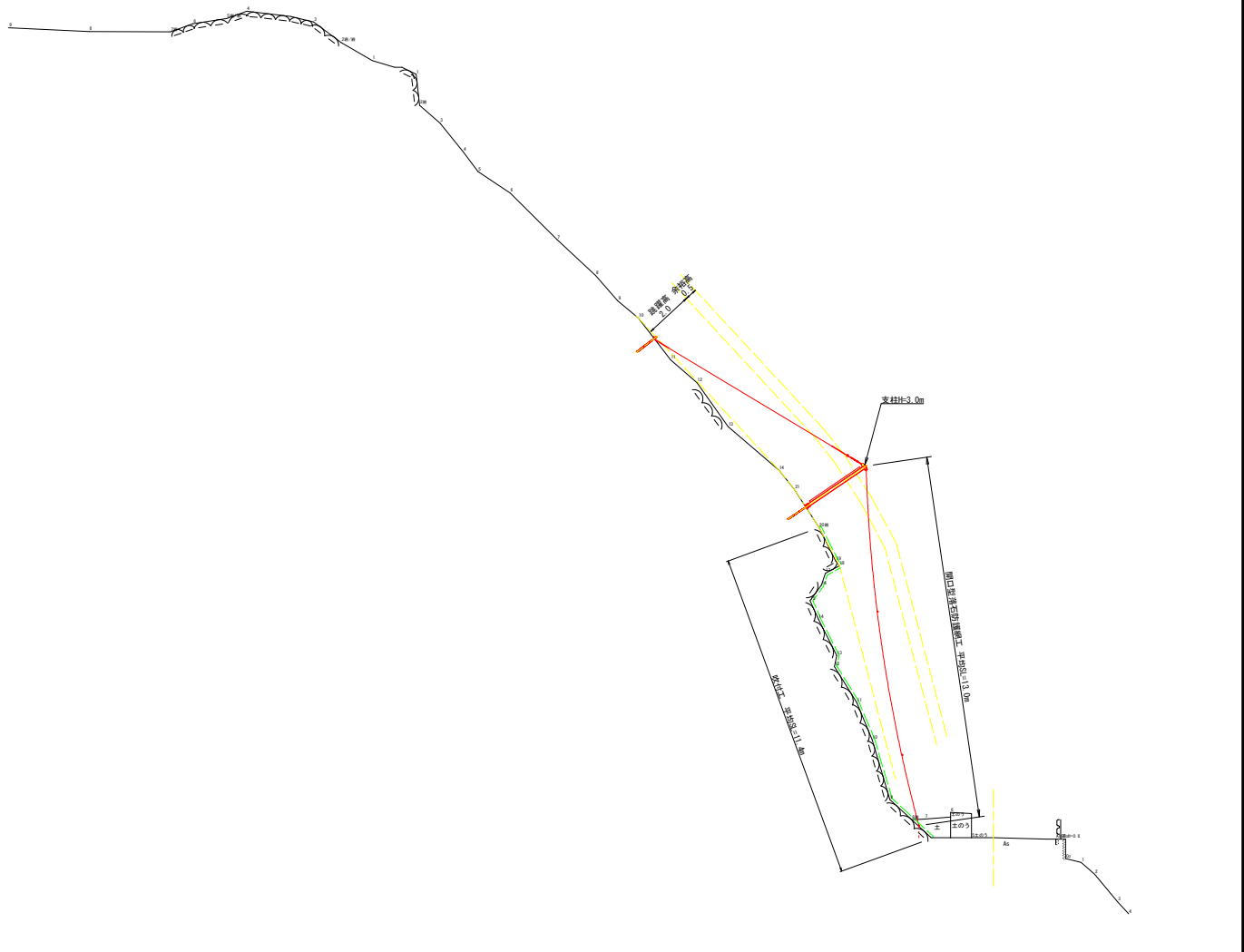
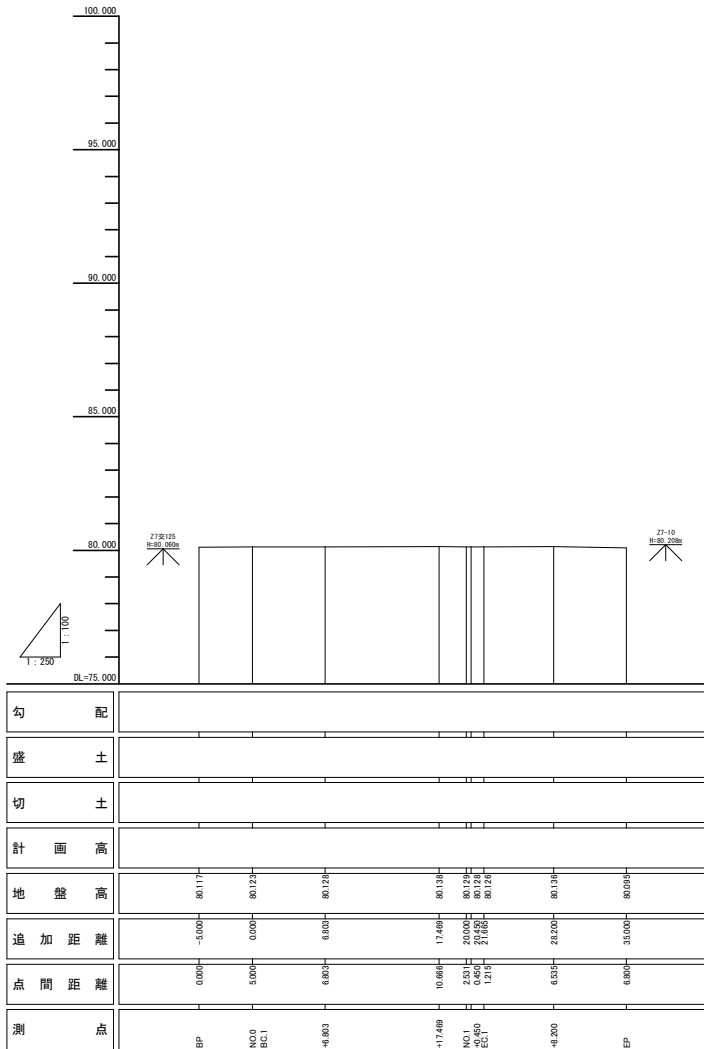
施工計画について
 当該計画区間の幅員は約3.5mと狭く、現在車輛同士の対向は部分的に設けられた拡幅部を利用して行われている。
 施工人員・施工機械・施工資材と現道交通利用者の完全分離及び安全確保の観点及び本業務地である(主)阿南相生線は、緊急輸送路に指定されており迂回路もあることから、工事の際は、交通誘導員による時間通行制限の通行規制が必要と考える。
 路上工事の時間帯は所轄警察署と十分協議して決定する。

実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事(企画)
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	計画平面図
縮尺	S=1:250 図面番号 1 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南土木整備事務所那賀支所

縦断面図 V=1:100
H=1:250

標準断面図 S=1:100



落石対策の計画範囲について

対策工計画範囲は、落石発生源位置・落石拡散角度(45度)・斜面形状(隣接斜面形状を含む)を考慮し、道路測点：No. 0+0.000~No. 1+8.200までの範囲L=28.2mとして計画する。
ただし、本業務の現地調査にて確認された『⑤-1~④-2』までの転石及び転石群については、範囲が広大であり落石の規模も大きい。そのため、対策が過大となることから、本業務では対策を行わない。しかし、危険性の高い転石群であるため、早急に対策を実施する必要がある。

施工計画について

当該計画区間の幅員は約3.5mと狭く、現在車輛同士の対向は部分的に設けられた拡幅部を利用して行われている。
施工人員・施工機械・施工資材と現道交通利用者の完全分離及び安全確保の観点及び本業務地である(主)阿南相生線は、緊急輸送路に指定されておらず迂回路もあることから、工事の際には、交通誘導員による時間通行制限の通行規制が必要と考える。
路上工事の時間帯は所轄警察署と十分協議して決定する。

実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事(企費)
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	縦断面・標準断面図
縮尺	図示 図面番号 2 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所

横断図(1) S=1:100

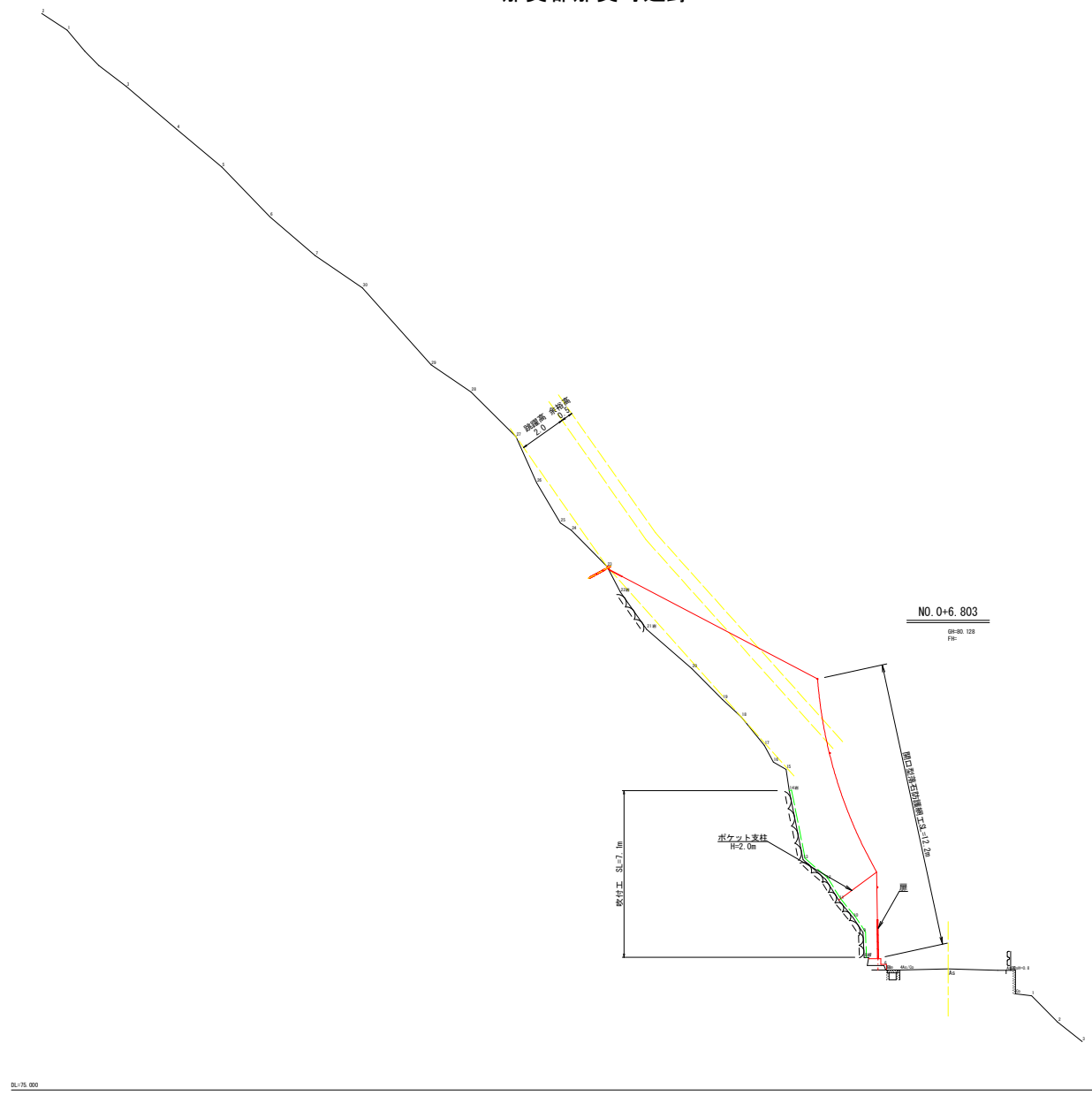
那賀郡那賀町延野



実施設計図面

工事名	R 8 那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事 (全貫)		
路線名等	(主) 阿南相生線		
工事箇所	那賀郡那賀町延野		
図面名	横断図(1)		
縮尺	S=1:100	図面番号	3 / 12
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所		

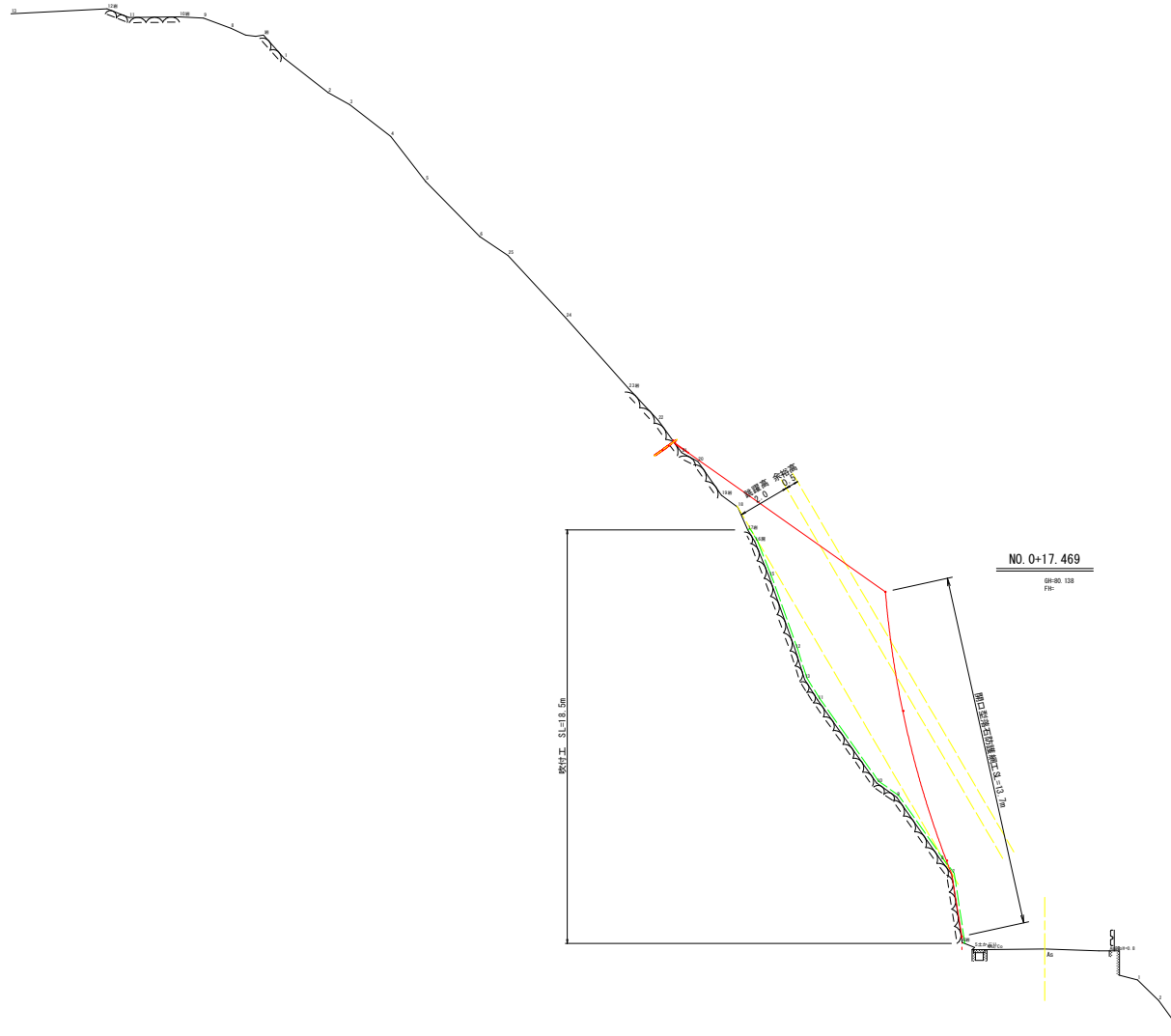
横断図(2) S=1:100
 那賀郡那賀町延野



実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事(企業)		
路線名等	(主)阿南相生線		
工事箇所	那賀郡那賀町延野		
図面名	横断図(2)		
縮尺	S=1:100	図面番号	4 / 12
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所		

横断図(3) S=1:100
 那賀郡那賀町延野



実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事 (企費)		
路線名等	(主)阿南相生線		
工事箇所	那賀郡那賀町延野		
図面名	横断図(3)		
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / 12
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所		

横断図(5) S=1:100
 那賀郡那賀町延野



DL:75.000

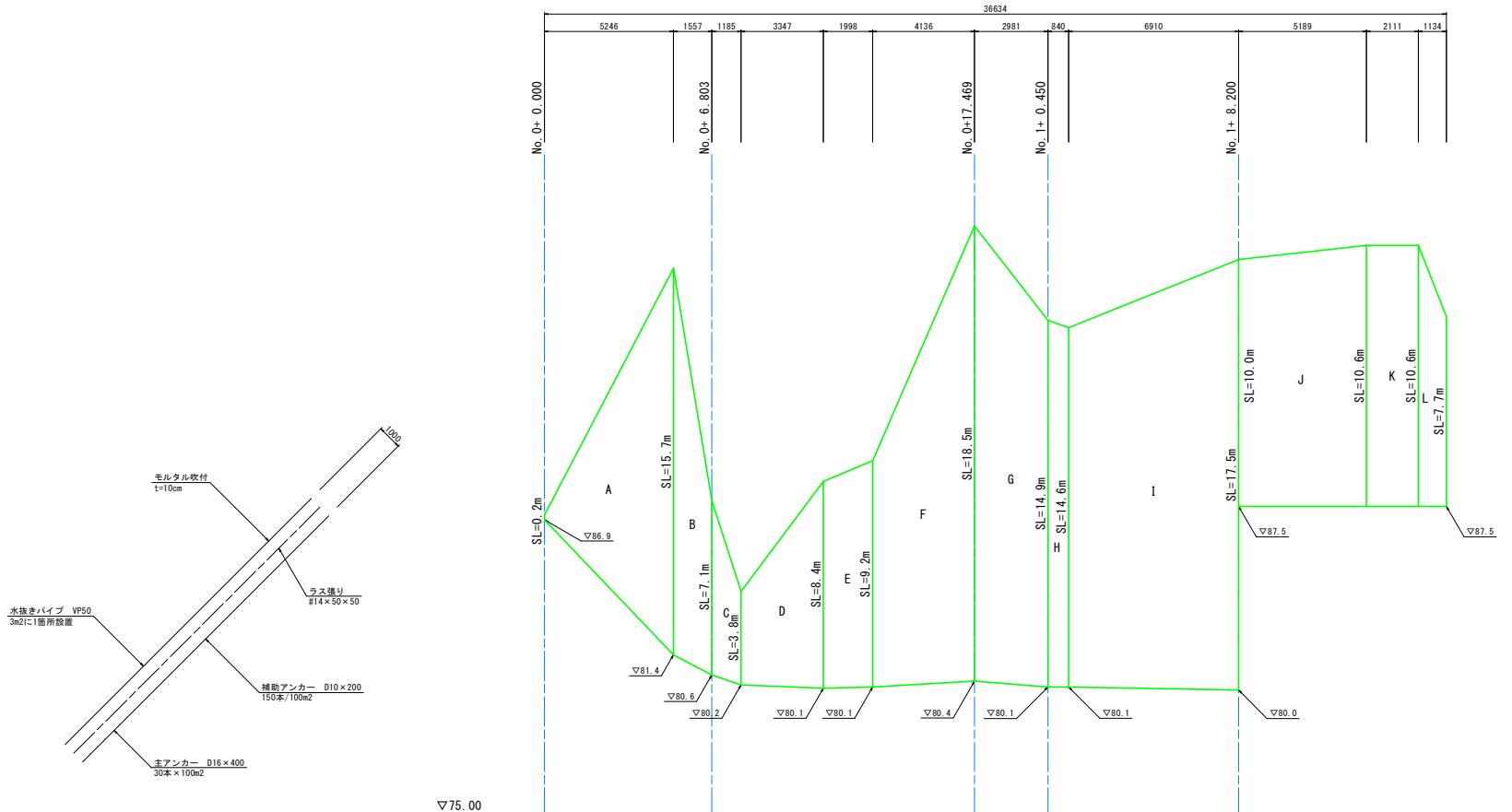
DL:75.000

実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事(企業)		
路線名等	(主)阿南相生線		
工事箇所	那賀郡那賀町延野		
図面名	横断図(5)		
縮尺	S=1:100	図面番号	7 / 12
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所		

吹付工 構造図・展開図 S=1:100

那賀郡那賀町延野



番号	算式	数量	単位
A	$(0.2+15.7) \times 5.246 / 2$	41.71	m ²
B	$(15.7+7.1) \times 1.557 / 2$	17.75	m ²
C	$(7.1+3.8) \times 1.185 / 2$	6.46	m ²
D	$(3.8+8.4) \times 3.347 / 2$	20.42	m ²
E	$(8.4+9.2) \times 1.998 / 2$	17.58	m ²
F	$(9.2+18.5) \times 4.136 / 2$	57.28	m ²
G	$(18.5+14.9) \times 2.981 / 2$	49.78	m ²
H	$(14.9+14.6) \times 0.840 / 2$	12.39	m ²
I	$(14.6+17.5) \times 6.910 / 2$	110.91	m ²
J	$(10.0+10.6) \times 5.189 / 2$	53.45	m ²
K	$(10.6+10.6) \times 2.111 / 2$	22.38	m ²
L	$(10.6+7.7) \times 1.134 / 2$	10.38	m ²
合計		420.49	m ²

実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事 (企業)
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	吹付工 構造図・展開図
縮尺	S=1:100 図面番号 8 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所

垂鉛めっき仕様

材料は垂鉛めっき仕様として、溶融垂鉛めっきとしています。

開口型落石防護網工 構造図(1)

ORN-H-4.0型-G

標準規格表 (垂鉛めっき仕様)

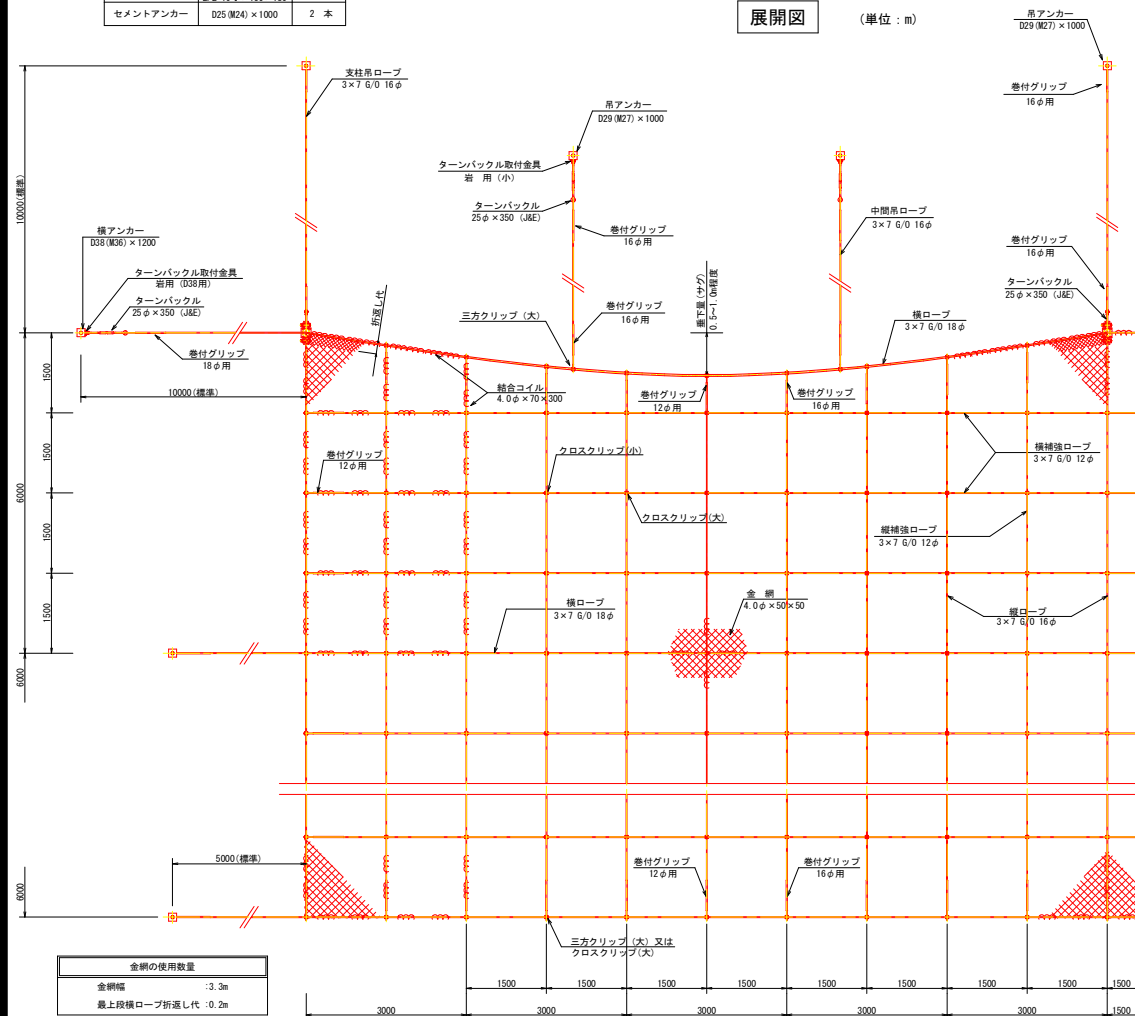
金網	吊ロープ	縦ロープ	横ロープ	縦横補強ロープ	岩用・セメントアンカー(吊)	岩用・セメントアンカー(横)	土砂用・風化岩用：吊アンカー	土砂用・風化岩用：横アンカー	巻付グリップ	結合コイル	クロスクリップ	三方クリップ	ターンバックル	ターンバックル取付金具
Z-6S3 4.0φ×50×50	3×7 G/O 16φ	3×7 G/O 16φ	3×7 G/O 18φ	3×7 G/O 12φ	D29 (M27) ×1000	D38 (M36) ×1200	ロープアンカー 7×7 ZA/O 18φ	ロープアンカー 7×7 ZA/O 18φ	18φ用 16φ用 12φ用	4.0φ×70×300	4.5t×60×75 (大) 3.2t×60×60 (小)	大	25φ×350 (J&E)	岩用 (小) 岩用 (D38用)

支柱(岩用) 1本当たりの内訳

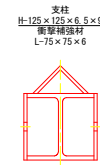
名称	規格	数量
支柱	H-125×125×6.5×9	1本
ピンボルト(頭部)	M30×120	2個
ピンボルト(下部)	M24×230	1個
横ロープ取付ピンボルト	M16×60×90 2H、4H付	2個
支柱ベースプレート	PL-19 t ×200×400 21-19 t ×150×190	1基
セメントアンカー	D25 (M24) ×1000	2本

展開図

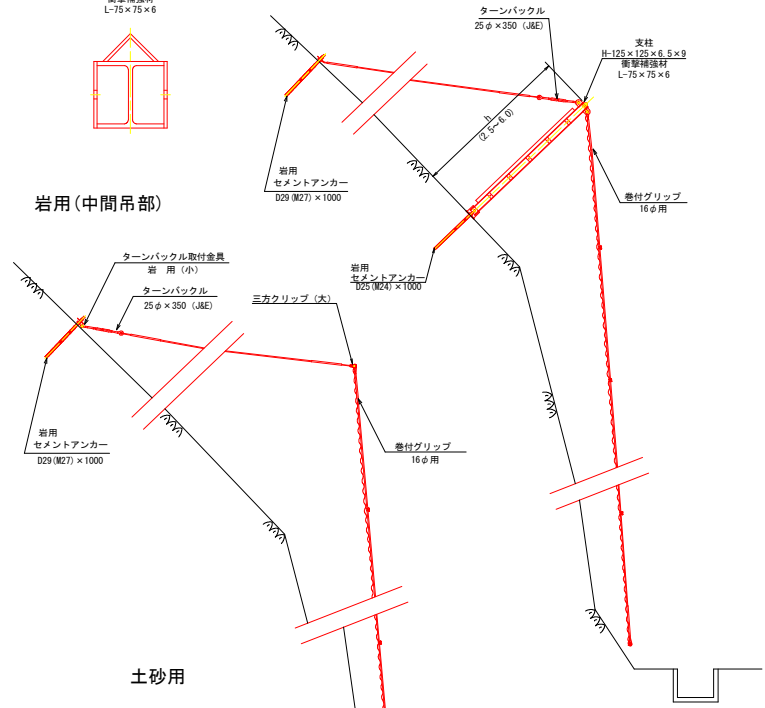
(単位：m)



金網の使用数量	
金網幅	13.3m
最上段横ロープ折返し代	0.2m



岩用



岩用(中間吊部)

土砂用

実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事 (企画)
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	開口型落石防護網工構造図(1)
縮尺	図示 図面番号 10 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所

*サドルは必要に応じて使用

亜鉛めっき仕様

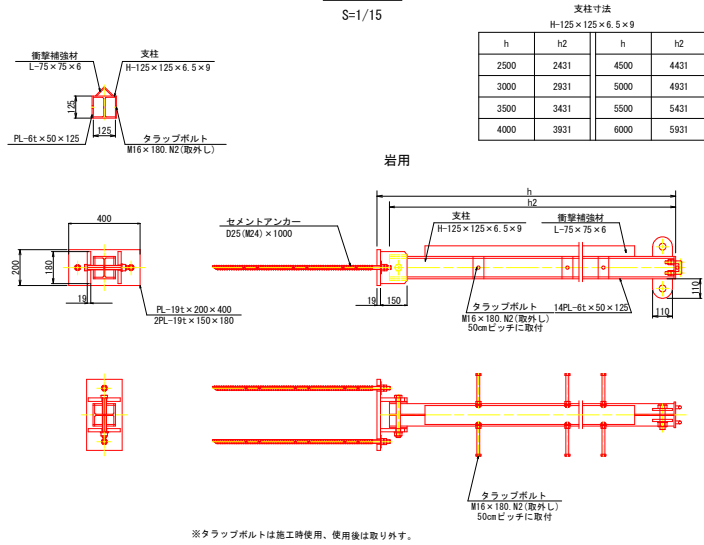
材料は亜鉛めっき仕様として、溶融亜鉛めっきとしています。

開口型落石防護網工 構造図(2)

ORN-H-4.0型-G

支柱

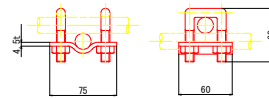
S=1/15



クロスクリップ 大

S=1/3

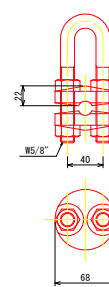
4.5t × 60 × 75



三方クリップ

S=1/3

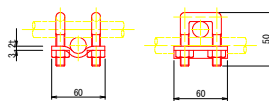
大



クロスクリップ 小

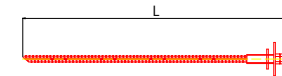
S=1/3

3.2t × 60 × 60



岩用 セメントアンカー

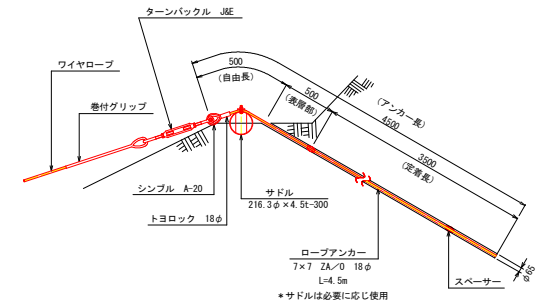
S=1/10



項目	呼称寸法	L
ORN-4.0(南)	D29(M27) × 1000	1000
ORN-4.0(横)	D38(M36) × 1200	1200
ORN-4.0(中)	D25(M24) × 1000	1000

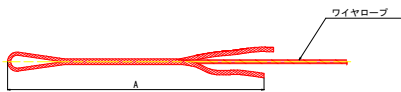
横ロープアンカー

S=1/25



巻付グリップ

ロープ端末1ヶ所に1本

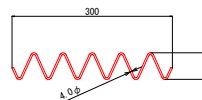


名称	A
18φ用	1350
16φ用	1200
12φ用	800

結合コイル

S=1/5

4.0φ × 70 × 300

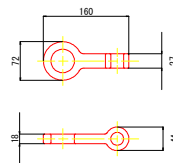


縦ロープ	: 6.0mに8個
上段横ロープ	: 3.0mに8個
横ロープ	: 3.0mに4個
縦補強ロープ	: 1.5mに2個
横補強ロープ	: 1.5mに2個

ターンバックル取付金具

S=1/5

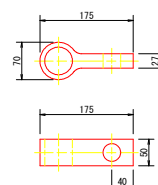
岩用(小)



ターンバックル取付金具

S=1/5

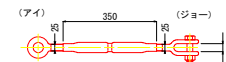
岩用(D38用)
50 × 175



ターンバックル

S=1/10

25φ × 350



実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事(企画)
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	開口型落石防護網工構造図(2)
縮尺	図示 図面番号 11 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所

開口型落石防護網解放扉構造図

開口型落石防護網用

展開図

S=1:50

ポケット支柱

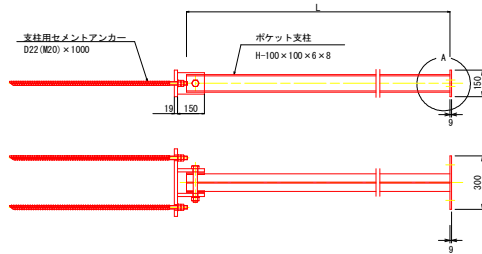
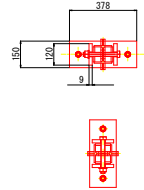
S=1:15

ポケット支柱

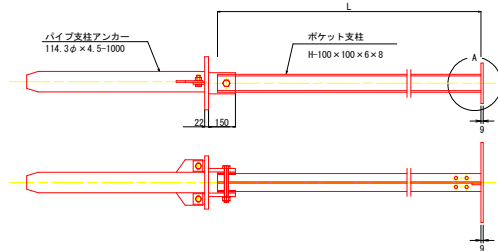
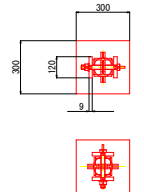
H-100×100×6×8-L

L	2100
	2600
	3100
	3600
	4100

岩盤用

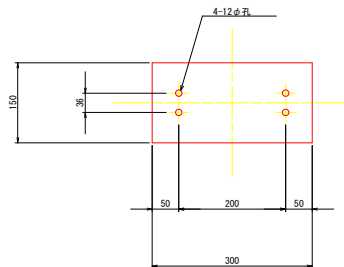


土中用



A詳細図

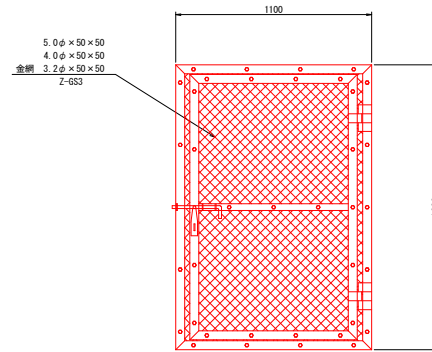
S=1:5



開放扉（山道出入口用）

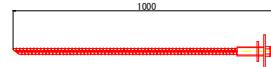
S=1:15

扉サイズ 1,600×1,100



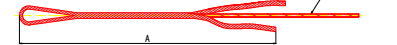
岩盤用 セメントアンカー

S=1/10



巻付グリップ

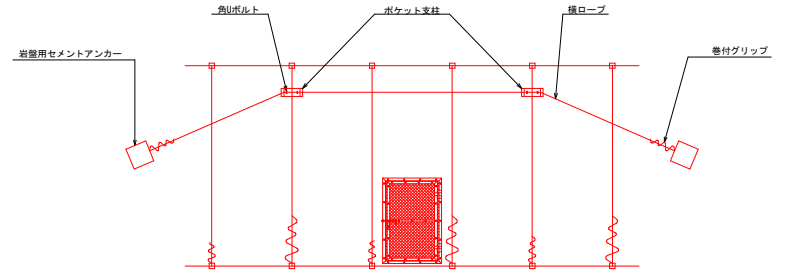
ロープ端末1ヶ所に1本



開放扉 付属品 構成規格

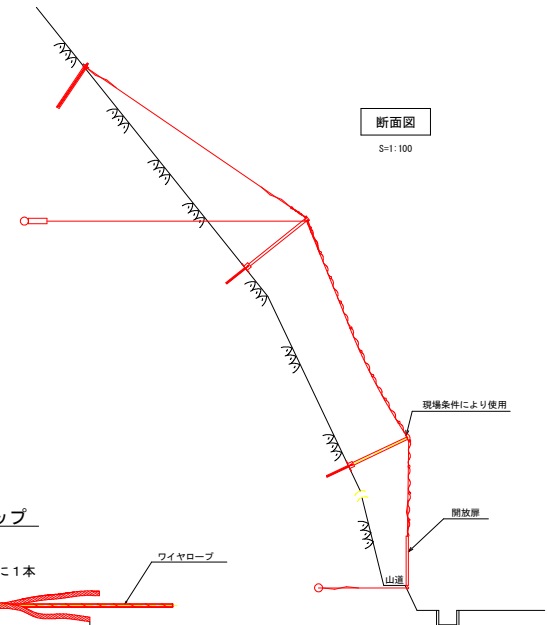
	扉金網	横ロープ	巻付グリップ(E型)	角Uボルト	岩部用アンカー
ORN-3.2	3.2φ×50×50	3×7 G/0 12φ	12φ用-800	M9×36×70-2N	D25(M24)×1,000
ORN-4.0	4.0φ×50×50	3×7 G/0 12φ	12φ用-800	M9×36×70-2N	D25(M24)×1,000
ORN-5.0	5.0φ×50×50	3×7 G/0 14φ	14φ用-1,100	M9×36×70-2N	D29(M27)×1,000

現場条件により必要数量を計上する。



断面図

S=1:100



実施設計図面

工事名	R8那土 阿南相生線 那賀・延野 落石対策工事（企費）
路線名等	(主)阿南相生線
工事箇所	那賀郡那賀町延野
図面名	開口型落石防護網解放扉構造図
縮尺	図示 図面番号 12 / 12
会社名	
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所那賀支所